



令和7年6月27日

各 位

上場会社名 津田駒工業株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 高納 伸宏
(コード番号 6217)
問合せ先責任者 代表取締役常務 管理部門統括 北野 浩司
(TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和7年1月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和7年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(令和6年12月1日～令和7年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	200	100	50	7.83
今回修正予想(B)	17,500	△150	△350	△350	△54.80
増減額(B-A)	△1,000	△350	△450	△400	
増減率(%)	△5.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (令和6年11月期第2四半期)	19,233	△84	△37	171	26.82

修正の理由

当第2四半期累計期間におきましては、繊維機械事業の受注は、中国市場は順調だったものの、インド市場の低迷が響き当初の計画を下回りました。売上は受注の減少と、一部の製品の船積みが遅れ第3四半期にずれ込んだため、当初計画を下回りました。また工作機械関連事業の受注、売上も、国内の設備投資環境が想定より回復せず、計画を下回りました。

損益面においては、売上が減少したことに加え、先日お知らせした仲裁判断の結果として損失を計上したこと、また為替差損の発生で営業外費用が増加したことにより、計画を下回ることになりました。

このような状況から、第2四半期(累計)の連結業績予想については、売上高は17,500百万円、損益面においては営業損失150百万円、経常損失350百万円、親会社株主に帰属する中間純損失350百万円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、7月11日に予定しております令和7年11月期第2四半期決算発表において公表する予定です。

以 上